

定例教授会議事録

日 時 令和4年3月10日(木) 15時00分～16時00分 (Web会議: Google Meet)
電子投票期間 令和4年3月10日(木) 16時～11日(金) 正午

教授会内規に則り、定足数の確認を行った。

前回議事録の確認

12月開催の定例教授会議事録(案)は、原案どおり承認された。

1 諸報告

(1) 研究科教育賞報告

議長から、配付資料に基づき授賞式の報告があった。

(2) 研究科内委員会報告

① 研究科長

・数理科学連携研究センターについて

新体制による存続が決定された。本研究科の教授2名がそれぞれ副センター長に就任、及び運営委員として参画が決定し、本研究科は協力機関として連携していくこととなり、産学連携やリカレント教育などに力をいれていくことが基本方針となる旨報告があった。

・女性教員数の状況について

今年度におけるKPI(女性教員の比率19%)の目標及び1/3ルールの達成についての報告があり、引き続き令和4年度への協力依頼があった。また、現在募集中の女性限定の特任助教(研究)の公募についても、適任者について推薦依頼があった。

・博士後期課程の充足率について

令和3年度における充足率が昨年度より低かったため、博士前期課程の学生の進学率アップへの協力依頼があった。

・令和3年度取組実績の登録について

第3期中期目標に関して令和3年度における各部署の取組実績の登録が3月11日まで必要となり、現在執行部及びURAの高尾特任助教(運営)の協力の元、作成中である旨報告があった。

・新型コロナウイルス感染症について

事務長から、2～3月の研究科の学生及び教職員の感染数の報告があった。

② 研究企画担当副研究科長

・研究企画室から、TOP15%論文タイトルのリストを各教員にメールで送信した旨報告があり、TOP10%論文に向けて活用いただきたい旨連絡があった。

・令和3年度取組実績の作成にあたり、データ提供の協力について研究企画室から依頼があった。

・3月7日(月)13時30分から開催された学術懇話会について、無事終了したことの報告があった。

・3月24日(木)15時から開催の学生プロジェクト成果発表会(オンライン)についての参加依頼があった。

③ 教育担当副研究科長

教務委員会について、①総長賞候補者及び研究科長賞表彰者の選出について ②令和4年度ティーチングアシスタント配置科目の決定について ③新しいティーチングアシスタント制度への対応について ④押印廃止についての状況報告 等について報告があった。

学生委員会について、日本学生支援機構奨学金返還免除候補者の推薦順位の決定について報告があった。

④ 総務担当研究科長補佐

・3月末締切の女性限定特任助教(研究)について、適任者の推薦について依頼があった。

・広報委員会について、研究科のパンフレットが本日納品となったこと、また、ニュースレターは4月発行を予定している旨報告があった。

・基金委員会について、集まった寄附金の活用法についてのアイデア募集について依頼があった。

・萩友会部局別事務連絡会議について、①2020年度修了生・退職者から導入されている「生涯メールアドレス」についての紹介 ②2022年10月1、2日にホームカミングデーの開催が決定したこと。これに伴い、

情報科学研究科では、総合科学を考えるセミナー及び同窓会総会を前日に計画 ③同窓会に関するポータルサイトの立ち上げ 等について報告があった

⑤ 施設・経理担当研究科長補佐

安全衛生委員会について、安全ハンドブックの改定について承認したこと、1月4日に発生した労働災害についての原因及び再発防止対策を審議したこと等について報告があった。

また、研究室等安全会議の3月の議題を「禁煙の推進」に決定した旨報告があった。

人間対象研究倫理委員会について、12月22日から継続審議中であった1件を2月25日に承認したこと(第5回)、10月13日付け承認済みの変更申請について2月7日に承認した(第6回) 旨報告があった。

(3) 全学委員会報告

議長から、2月15日に開催された「部局長連絡会議」について、①大学ファンドの動向 ②大学機関別認証評価結果(案) ③国際サポートセンターの配置 等について報告があった。また、2月15日に開催された「研究推進審議会」について、「科学研究費助成事業 国際共同研究加速基金(国際先導研究)」への積極的な公募についての説明があった。

(4) 運営会議報告

議長から、配付資料に基づき説明があった。

(5) 専攻長会議報告

議長から、配付資料に基づき説明があった。

2 審議

(1) 分野名の変更について

専攻長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果これを承認した。

(2) 規程の改正等について

①「情報科学研究科規程」(改正)

教務委員長から、配付資料に基づき説明があった後、審議の結果、これを承認した。

②「情報科学研究科関連科目等履修要項」(改正)

教務委員長から、配付資料に基づき説明があった後、審議の結果、これを承認した。

③「情報科学研究科履修内規」(改正)

教務委員長から、配付資料に基づき説明があった後、審議の結果、これを承認した。

④「教員任用のための研究業績の書式等に関する申合せ」(改正)

議長から、改正に至った背景について説明があり、次いで研究企画担当副研究科長から、配付資料に基づき説明があった後、審議の結果、これを承認した。

議論の要約を以下に記録する。

(要約)

今回の書式変更は本部への報告用に追加したものであり、これまで用いてきた評価基準に影響を与えないことを確認した。具体的には、発表した重要で価値の高い論文が Scopus や WoS などの論文データベースに収録がない場合や、IF やサイテーションが評価基準とならないなどのケースがあり、これらについては教員選考時に人事選考委員会において分野の特性を考慮するものとした。

また、教員が所属する予定の専攻や受験群により評価基準が異なるので、研究科としては一律に理系の基準で全教員を評価すべきではないことを本部はじめ各方面の理解を促進すべきことが提案され、執行部として可能な限り対応することとした。一方、本部では教員評価体系の整備を行っていることが紹介され、これに注視しつつ今後必要に応じて書式を改定することが可能であることが確認された。

(3) 令和3年度博士課程前期2年の課程3月修了認定及び学位授与について

教務委員長から、配付資料に基づき説明があった後、審議の結果、これを承認した。

(4) 令和3年度博士課程後期3年の課程3月修了認定及び学位授与について

教務委員長から、配付資料に基づき説明があった後、審議の結果、これを承認した。

3 報告

(1) 応用情報科学専攻 応用生命情報学講座 生命情報システム科学分野特任准教授(研究)の任用について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

- (2) 特任教授（客員）・特任准教授（客員）の称号授与について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (3) 令和4年度教授会等日程について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (4) 令和3年度寄附金受入れ状況について
議長から、配付資料に基づき報告があった。

【専任教授会】

1 審議

- (1) 評議員の選出について
投票の結果、有効投票の過半数を得た候補者を選出した。
- (2) システム情報科学専攻 知能情報科学講座 自然言語処理学分野 准教授の任用について
専攻長から、配付資料に基づき候補者の略歴について、また受入教授から研究業績について説明があった後、審議を行い投票の結果、これを承認した。
- (3) 連携講座の客員教授・客員准教授の称号授与について
議長から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

（配付資料）令和3年度教員名簿（2月1日現在）

次回教授会は、令和4年4月14日（木）15時00分から開催予定